

令和6年10月15日

「JMEC海外地質巡検等研修」(チリ地質巡検)への参加公募

一般財団法人国際資源開発研修センター

1. 目的

海外鉱物資源開発に係る我が国企業の職員、大学研究員等に対し、情報収集・分析能力、説明交渉能力等の向上、人脈の形成、並びに地質調査等に係る能力の向上を図るために、一般財団法人国際資源開発研修センター(以下「JMEC」という。)が実施する「JMEC海外地質等セミナー・海外地質巡検等研修」への参加を支援する。

2. 研修内容

チリ国内における金属鉱物資源に係る現地地質巡検等研修

3. 研修期間

令和7年2月7日(金)～2月17日(月)

4. 研修日程(仮)

2月7日(金): 成田(もしくは羽田)空港に集合、チリへ移動(翌日着)

2月8日(土): サンチャゴ～コピアポ着

2月9日(日): Salares Norte HS epithermal system – core review

2月10日(月): Caspiche/Cerro Casale porphyry-epithermal transition

2月11日(火): Caspiche/Cerro Casale porphyry-epithermal transition

2月12日(水): Atacama Kozan Cu-Fe skarn-manto-vein system

2月13日(木): Las Pintadas Cu-Au vein system

2月14日(金): Carola Cu-Zn skarn system

2月15日(土): コピアポ～サンチャゴ 日本へ移動(翌々日着)

2月17日(月): 成田(もしくは羽田)空港に到着、解散

5. JMECからの支援内容

(1) 研修には指導員としてニューメキシコ鉱山技術大学教授のウィリアム・チャベス氏、東京大学名誉教授の浦辺 徹郎 氏(JMEC顧問)、秋田大学教授の渡辺 寧 氏、JMECの職員が同行する(予定)。

(2) 研修に必要な施設の利用料、教材、その他共通の費用

※渡航・滞在に係る交通費、日当、宿泊費、及び海外保険代は参加者の負担とする(100万円程度の見込み)。

6. 公募人数

最大9名（応募人数が少ない場合は取り止める可能性があります）

7. 公募要件

次の要件のすべてに該当すること。なお、年齢要件はないが、公募人数、業務と所属、研修動機等を総合的に勘案し参加選定者を決定する。

- （1）海外鉱物資源開発に係る企業の職員、大学研究員等であること
- （2）資源開発に関係する業務の経験が1年以上あること
- （3）上司の役員又は部長、若しくは担当教授の推薦があること

8. 公募締切日

令和6年11月1日（金）（応募申請書がJMECに到着していること）

9. 応募先及び応募方法

応募先： 姉帯（あねたい） e-mail：[anetai@jmec.or.jp](mailto:anetai@jmec.or.jp)

応募方法： 別紙の応募申請書（Word）によること

10. 問合せ先

七海（ななうみ） e-mail：[nanaumi@jmec.or.jp](mailto:nanaumi@jmec.or.jp)

Tel：03-6275-0731 FAX：03-6275-0732

11. 応募結果

メールにてご連絡いたします。